

健保だより おげんきですか

周知健保発409号

発行日 2015年4月1日

立教学院健康保険組合

平成27年度収支予算が決まりました



立教学院康保険組合の平成27年度収入支出予算が、去る2月23日(月)に開催された第163回組合会において承認され、決定しました。平成27年度は保険料率を改定せず、前年度と同率での予算編成となりました。その概要は以下のとおりです。なお、「平成27年度収入支出予算書」につきましては、近日中に各部署に回覧でお送りいたしますのでご覧ください。

平成27年度予算

一般勘定 : 10億9812万円
 介護勘定 : 8584万円
 保険料率 : 一般 : 70% 介護 : 8%



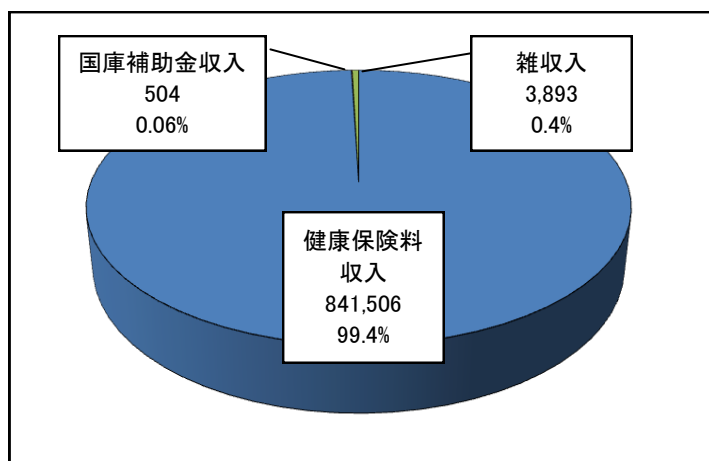
一般勘定の予算概要 ~経常収支で 収支均衡予算~

平成25年4月徴収分より保険料率を70/1000に改定しておりますが、平成27年度は保険料率を改定せず、引き続き70/1000を維持いたします。

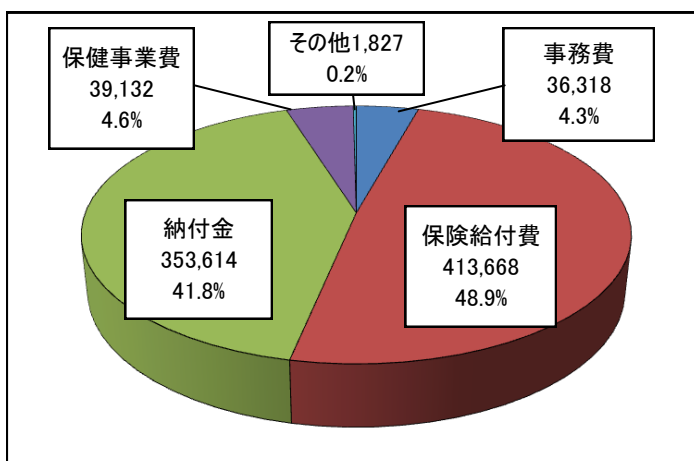
平成27年度 一般勘定収支予算

○年間平均被保険者数	1,400人	○平均年齢	45.17歳
○被扶養者数	1,122人	○年間平均標準報酬月額	552,727円
○扶養率	0.81人	○保険料率	70 / 1000

平成27年度 経常収入 (千円)



平成27年度 経常支出 (千円)



409号目次

平成27年度予算が決まりました 健保運営の健全化の取り組み	P1-2
データヘルス計画が始まります	P3-4
平成27年度歯科検診開催予告 健康相談サービスをご利用ください	P4

【同封物のご案内】

今月号には以下の資料を同封しています。

- ・「ラフォーレ インフォメーション 2015」
- ・ラフォーレ倶楽部会報誌
- 「ラフォーレ スプリング 2015」

* 段階的に納付金が引き上げになります

平成27年度の予算では、納付金支出に3億5,361万円を計上しています。これは保険料収入の約42%を占めています。納付金のうちの後期高齢者支援金については、総報酬割部分の割合を段階的に引き上げ、平成27年度に2分の1、平成28年度に3分の2、平成29年度から全面総報酬割となることが決定しています。これにより、当健保の納付金額は毎年度負担が増大します。平成29年度以降の当健保の納付金の負担額は、平成26年度に対して約1億円程度負担増となることを見込まれるため、近い将来、保険料率の見直しの検討を開始する可能性があります。

*** 後期高齢者医療制度への拠出金とは ***

75歳以上が加入する後期高齢者医療制度は2008年度に始まり、医療費の一部を現役世代が負担します。財源は税金が5割、現役世代の拠出金が4割、75歳以上の保険料が1割。等しく高齢者を支えるという理念のもと、拠出金は各健康保険組合の加入者の人数に応じて決めてきました。

しかし平成27年1月の社会保障制度改革推進本部において医療保険制度改革骨子案が承認されました。これによれば、被用者保険者の後期高齢者支援金について、より負担能力に応じた負担とする観点から、総報酬割部分を平成27年度に2分の1、平成28年度に3分の2に引き上げ、平成29年度から全面総報酬割を実施することが決定しました。あわせて、全面総報酬割の実施時に、前期財政調整における前期高齢者に係る後期高齢者支援金について、前期高齢者加入率を加味した調整方法に見直すことも決定しています。

介護勘定の予算概要

介護保険料率は、その前提となる平成27年度の保険料徴収対象額（厚生労働省より通知される当該年度の介護納付金）に、法定の積立金を考慮して設定することとなります。平成27年度は、平成26年度の残金からの繰越金の充当で不足分を補うことで保険料率を改定せず、8 / 1000を維持いたします。

平成27年度 介護勘定収支予算 算定基礎数値

○年間平均介護第2号被保険者数	1,119人
○上記中の保険料徴収対象者数	820人
○年間平均標準報酬月額	637,000円
○保険料率	8 / 1000



また、組合会では、同時に平成27年度より新たに始まる「データヘルス計画」についても承認されました。詳細は、右ページをご覧ください。

当健康保険組合では今後とも更なる業務の効率化を図り、被保険者とご家族の健診をはじめとした健康管理事業の充実とサービスの向上に努めてまいりますので、事業主ならびに被保険者の皆さまのより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

健保運営の健全化の取り組み

厚生労働省からの指導に基づき、健全な事業運営のために引き続き下記の取り組みを行っています。皆さま方におかれましても、健康に留意され、適正な受診、ジェネリック医薬品の積極利用などにより、限りある医療費の有効活用を心がけていただくよう、ご協力を宜しくお願い申し上げます。



- 被扶養者の加入手続きの際は、扶養認定基準に基づく資格調査を行い、健康保険組合加入者の適正化を図ります。
- 接骨院等における柔整療養費の受診照会、及び長期受診者への受診調査を行い、マッサージ目的等の保険適用外の受診を無くし、柔道整復施術療養費の適正化を図ります。
- 「医療費のおしらせ」発行により、保険証を使って発生した医療費の総額をお知らせします。

データヘルス計画が始まります ～新たな試み～

【 データヘルス計画とは 】

保険者（健康保険組合等）が保有するレセプト（診療報酬明細書）や、事業主から提供された健康診断データなどの情報を活用し、加入者の健康づくりや疾病予防、重症化予防を行う事業です。平成25年6月に閣議決定された「日本再興戦略」にも盛り込まれました。

レセプトや健康診断データの電子化・標準化の進展により、従来困難だった、多くのデータに基づく医療費の内容や傾向の分析が可能となり、また、医療費データと健診データの突き合わせを行うことで、個々の加入者の健康状態の変化を把握できるようになっています。このような環境の変化を受け、データヘルス計画では、各種データの分析にもとづいた、より効果的な保健指導の計画立案とその実施をP D C Aサイクルで実施します。

【 当健保のデータヘルス計画の手順 】

（1）レセプトデータから医療費の状況を把握

- 当健保組合の医療費は高いのか低いのか。
- どんな病気に医療費がかかっているのか。
- 予防できる可能性のある病気（生活習慣病）の医療費はどれくらいか。



（2）健診データからリスクの状況を把握

- 当健保組合の生活習慣病リスクは改善しているか、悪化しているか。
- 検査値に異常があるのに通院していない潜在患者はどのくらいいるか。

（3）健康課題を明らかにして計画策定

- 当健保組合の健康課題を明らかにし、どんな健康づくり事業を行い、どんな指標で評価していくかで計画を策定。

【 当健保におけるデータ分析結果 】

当健保のレセプトデータを分析した結果、以下のような傾向がわかってきました。



- 教職員の特定健診の受診率を上げる努力が必要。
- 男性教職員の肥満率が高めであり、特定保健指導基準値以上に該当する改悪率が高め。
- 生活習慣病関連の医療費では、高血圧症・高脂血症・糖尿病関連の順に医療費がかかっている。
- 糖尿病や脳卒中/心筋梗塞のリスク保有者への対策が必要。
- 男性の喫煙率、運動習慣などの生活習慣への対策が必要。
- 後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用率が他の健保と比較して低い。

【 今後3年の保健事業の実施計画 】

新規事業として、職場環境の整備を事業主と協働で検討できる体制づくりを開始すること、教職員の喫煙対策を検討すること、健康増進のため学内施設の活用を検討することなどを掲げました。

データヘルスを活用することで、これまで以上に効率的・効果的に生活習慣病を予防する保健事業を行ってまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



なお、当健保のデータヘルス計画書は、健保ウェブサイトにてご覧いただけます。





前のページより続く

【 データヘルス計画で、皆さまに取り組んでいただきたいこと 】

①年一回必ず健康診断を受けましょう

疾病予防のため健診は必ず受診してください。

②特定保健指導等の対象となった場合は、必ず保健指導を受けましょう

特定健診で生活習慣病になるリスクが高い方を対象に実施しています。

③健保の保健事業を有効利用し、健康意識を高めましょう

皆さまの健康意識を高めるため、「歯科検診」、「腹部・胃部検診」、「健康セミナー」、「ウォークラリー」等の保健事業をご利用ください。

④日常生活において、健康を維持するための生活習慣を心がけましょう。



事務局からのお知らせ

平成27年度歯科検診 開催予告



平成27年度の歯科検診は、以下の日程で開催いたします。

池袋：6月16日（火）9：00～16：30 太刀川記念館3階ホール

（配布済み「おげんきですか」に記載の18日（木）から、日にちが変更されています。）

新座：6月17日（水）8：20～12：50 新座キャンパス7号館3階アカデミックホール

歯科検診は事前予約制です。予約方法については、「おげんきですか（6月1日号）」でご案内いたします。むし歯は進行すればするほど治療費が高額になります。検診を受けて、早期発見・早期治療に努めましょう。

【健康相談サービス「立教学院健保健康相談24」をご利用ください】

利用対象者：被保険者及びそのご家族

心身の不調の早期発見・早期治療のため、いつでも無料でお気軽に電話相談できる専門窓口を外部に設けております。24時間対応の電話相談から面談カウンセリングまで、以下の①②よりご希望にあったサービスをご活用ください。

※個人のご相談の履歴や内容に関する情報は健保に一切伝わりません。

①24時間電話健康相談サービス

電話による健康・医療相談サービス（24時間年中無休）

②メンタルヘルスのカウンセリングサービス

- 1) 電話によるカウンセリング（9時～22時・年中無休）
- 2) WEBによるカウンセリング（24時間年中無休受付）
- 3) 面談によるカウンセリング（完全予約制、5回まで無料）

健康相談サービス電話番号：
健保にお問い合わせください

WEBカウンセリングサイト：
<http://www.t-pec.jp/websoudan/>
ID等は健保にお問い合わせください

発行日：平成27年4月1日

発行：立教学院健康保険組合

〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-34-1

立教大学池袋キャンパス 学院事務棟アネックス3階

TEL:03-3985-2760 FAX:03-3985-2866

URL:<http://www.rikkyo.ne.jp/grp/kenpo/index.html>

健保からのお知らせ・サービスのご案内等は「おげんきですか」でご案内します。どうぞ毎号ご家族皆様でご覧ください。次号は平成27年6月1日発行予定です。